禁煙推進・マナー向上キャンペーン実施

全教職員・全学生が禁煙と礼節を守る習慣を身につけることを目的に2006年５月１日（月）から５月31日（水）までの1ヶ月間、禁煙推進・マナー向上キャンペーンを実施しました。
５月８日（月）には東広島・呉の両キャンパスでキックオフセレモニーを開催し、学生と教職員がパトロールユニットを構成して各キャンパス内の巡回・指導を開始し、あわせて禁煙推進・マナー向上についての館内放送を行い、本格的にキャンペーンを展開しました。キャンペーンの結果、指定場所以外での喫煙及びゴミのポイ捨てなどのマナー違反が減少したのではないかと思います。次回のキャンペーンは11月に実施予定ですが、キャンペーン期間内・外にかかわらず禁煙推進とマナー向上に努めていきたいものです。

タバコの豆知識

「発がん物質は７メートル先まで届く」
タバコの煙（発がん物質）やにおいは喫煙者の周囲７メートルまで到達し、４メートル以内では目の痛みやせきなど急性の健康被害が起きるレベルに達するらしい。

禁煙推進・マナー向上WGからお知らせ

禁煙推進・マナー向上ＷＧでは11月のキャンペーンに先立ち、次のとおり「禁煙を推進するポスター」ならびに「禁煙、マナーにまつわる標語」を募集します。

募集作品：	「禁煙を推進するポスター」、「禁煙、マナーにまつわる標語」
応募資格：	本学の学生なら誰でもＯＫ!!
応募口数：	無制限！何点でも応募できます。
募集期間：	2006年7月18日(火)～10月10日(火)
豪華景品：	■特選-クオカード２万円　■金賞-クオカード１万円 ■銀賞-クオカード５千円　■銅賞-クオカード３千円
応募方法：	学生課(東広島キャンパス)または学務課(呉キャンパス)に任意の様式で提出してください。

大学の国際化に関する講演会

5月9日(火)東広島キャンパスにおいて、国際交流センター発足記念イベントの一環として文化講演会を開催しました。講師には、全国的イベントである「世界のCMフェスティバル」のプロデューサー、ジャン・クリスチャン・ブーヴィエ氏をお招きし、世界中のCMを上映しながら各国の生活や文化の違いについてお話していただきました。参加者からは、「説明が面白く分かりやすかった」、「CMに対する見方が変わった」などの感想が聞かれました。なお、「世界のCMフェスティバル」は、来年度より藤田記念講堂にて開催される予定です！
また6月1日(木)には、国際教養大学副学長のグレゴリー・クラーク先生をお招きし、「大学の国際化」と題する講演会を開催しました。外交官など多彩な経歴を持たれるクラーク先生は、自らの経験談を交え、「日本人と世界の人々との違い」、「日本の英語教育の問題点」や「大学での英語教育のあり方」などについて、随所にユーモアを交えながら説得力のある持論を展開されました。

国際交流センター発足記念シンポジウム開催

来る7月22日(土)13時30分より、国際交流センター発足記念シンポジウムを開催します。第Ⅰ部の基調講演では、学習院長で元国連日本代表部特命全権大使の波多野敬雄氏を迎えご講演いただきます。第Ⅱ部のパネルディスカッションでは、東広島市長蔵田氏、呉市長小村氏、中国新聞社顧問（同社前社長）今中氏、広島経済同友会広島中央支部長石井氏を迎え討論いただきます。参加は無料です。
お問い合わせは国際交流センター(TEL：０８２３－７０－４５４３)まで。

東広島キャンパスに冷水機が設置されました!!

このたび東広島キャンパス体育館に冷水機が設置されました。今まで学内に給水場所がほとんどなく、不便を感じていた学生も少なくないはず。特に体育の講義や課外活動をしている学生にとって朗報です。これから暑い季節、フルに活用してください。

広島国際大学後援会　総会　開催

後援会は本学学生の保護者の自主組織として2003年に発足し、大学と家庭との連絡を密にし、教育の目的達成に対する協力・援助活動を行っています。その後援会の2006年度総会を5月27日(土)東広島キャンパスで開催しました。あいにくの天候の中、約120名の会員（保護者）の方々の出席がありました。
総会では後援会会則の改正、2005年度の事業および決算報告、2006年度の予算および事業計画について審議され、質疑応答の後、議案すべてについて承認されました。
総会の終了後、引き続き就職講演会があり、「充実した職業人生を歩むために－豊かな人間性を育むキャリア教育の試み－」と題し、後藤キャリアセンター事務室長により講演いただきました。
後援会の今後の活動として、10～11月にかけて西日本7会場で教育懇談会を開催する予定です。

特別研究助成成果発表会を呉キャンパスで実施

2005年度から、広く研究活動を奨励し、研究の活性化を図る目的で広島国際大学特別研究助成制度が設けられています。５月13日（土）には、2005年度の研究助成に対する研究成果発表会が呉キャンパス2101教室で実施されました。保健医療学部６名、医療福祉学部２名、心理科学部１名、社会環境科学部４名、薬学部２名の計15名の研究成果が発表され、73名の教職員、学生が熱心に聴講しました。
なお、2006年度特別助成研究助成制度には、17テーマの研究が採択され、既に研究が開始されています。